

2019 年度『学生生活実態調査』報告【概要版】

1. 調査目的 仙台白百合女子大学生の生活状況を調べ、大学生活をより充実したものにするための支援策を検討する基礎資料とする。
2. 調査方法 調査の実施にあたっては、掲示や授業時間内のアナウンスし、一斉メールなどで協力を求めた。スマートフォンから QR コードを読み込んでもらい、Web による調査を実施した。

調査は無記名で行い、回答結果は数値化するため個人が特定されないこと、目的以外に使用しないこと等の倫理的配慮を行った。
3. 調査期間 2019 年 11 月 25（月）～12 月 13 日（金）
4. 調査対象 仙台白百合女子大学の在籍学生（在籍数 892 名）
5. 有効回答数 677 名（回答率 75.9%）

6. 調査結果

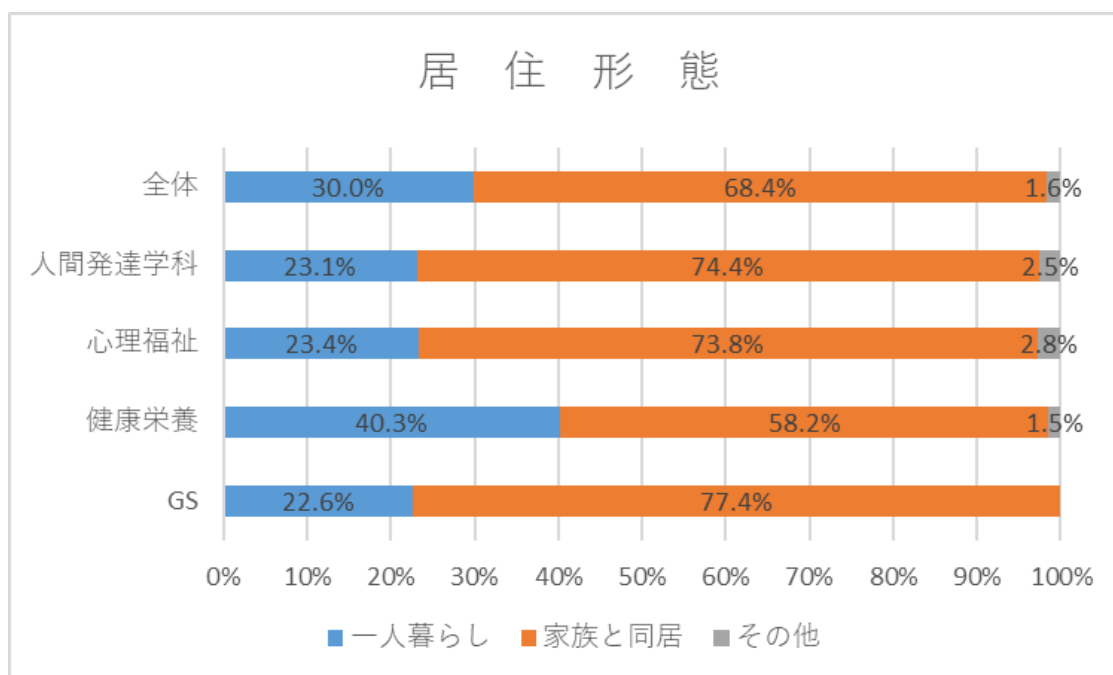
I 基本項目

1) 所属学科・学年

学科	学年	回答数	在籍学生数	割合 %
人間発達	1年	42	51	82.4%
	2年	50	50	100.0%
	3年	36	38	94.7%
	4年	32	39	82.1%
	計	160	178	89.9%
心理福祉	1年	54	56	96.4%
	2年	31	41	75.6%
	3年	16	35	45.7%
	4年	6	39	15.4%
	計	107	171	62.6%
健康栄養	1年	73	86	84.9%
	2年	63	68	92.6%
	3年	61	71	85.9%
	4年	76	84	90.5%
	計	273	309	88.3%
グローバル・ スタディーズ 〔GS〕	1年	55	74	74.3%
	2年	41	73	56.2%
	3年	25	45	55.6%
	4年	16	46	34.8%
	計	137	238	57.6%

2) 居住形態

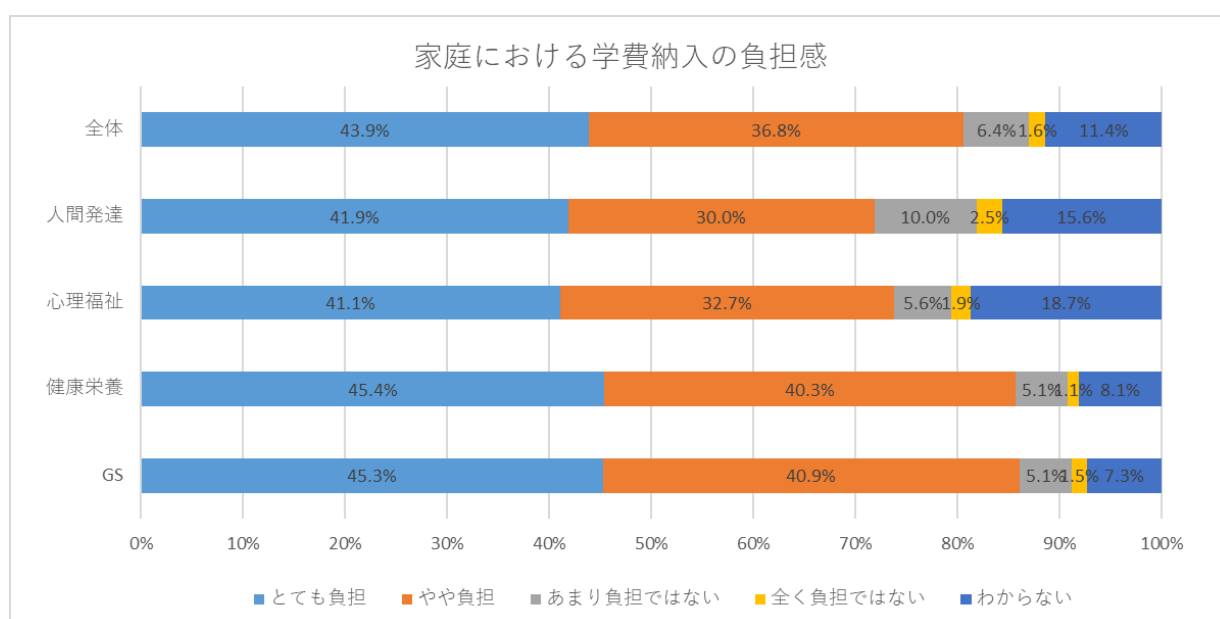
学科	一人暮らし		家族と同居		その他	
全体	203	30.0%	463	68.4%	11	1.6%
人間発達	37	23.1%	119	74.4%	4	2.5%
心理福祉	25	23.4%	79	73.8%	3	2.8%
健康栄養	110	40.3%	159	58.2%	4	1.5%
GS	31	22.6%	106	77.4%	0	0.0%



II 経済状況

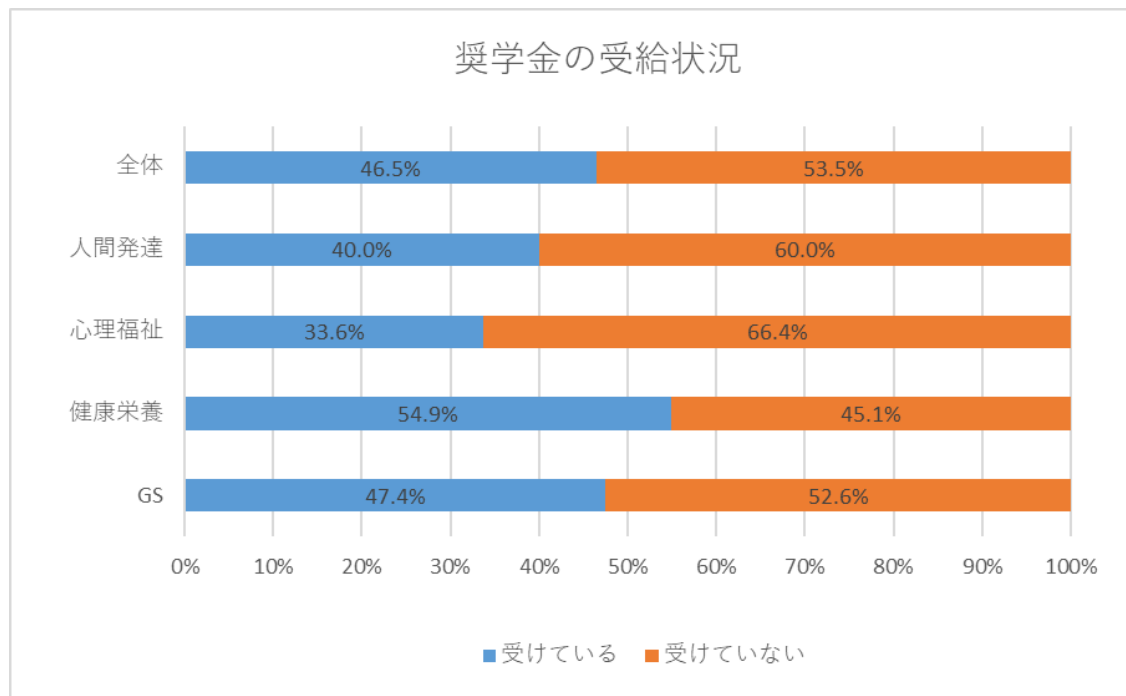
1) 家庭における学費納入の負担感

学科	とても負担		やや負担		あまり負担ではない		全く負担ではない		わからない	
全体	297	43.9%	249	36.8%	43	6.4%	11	1.6%	77	11.4%
人間発達	67	41.9%	48	30.0%	16	10.0%	4	2.5%	25	15.6%
心理福祉	44	41.1%	35	32.7%	6	5.6%	2	1.9%	20	18.7%
健康栄養	124	45.4%	110	40.3%	14	5.1%	3	1.1%	22	8.1%
GS	62	45.3%	56	40.9%	7	5.1%	2	1.5%	10	7.3%



2) 奨学金の受給状況

学科	受けている		受けていない	
全体	315	46.5%	362	53.5%
人間発達	64	40.0%	96	60.0%
心理福祉	36	33.6%	71	66.4%
健康栄養	150	54.9%	123	45.1%
GS	65	47.4%	72	52.6%



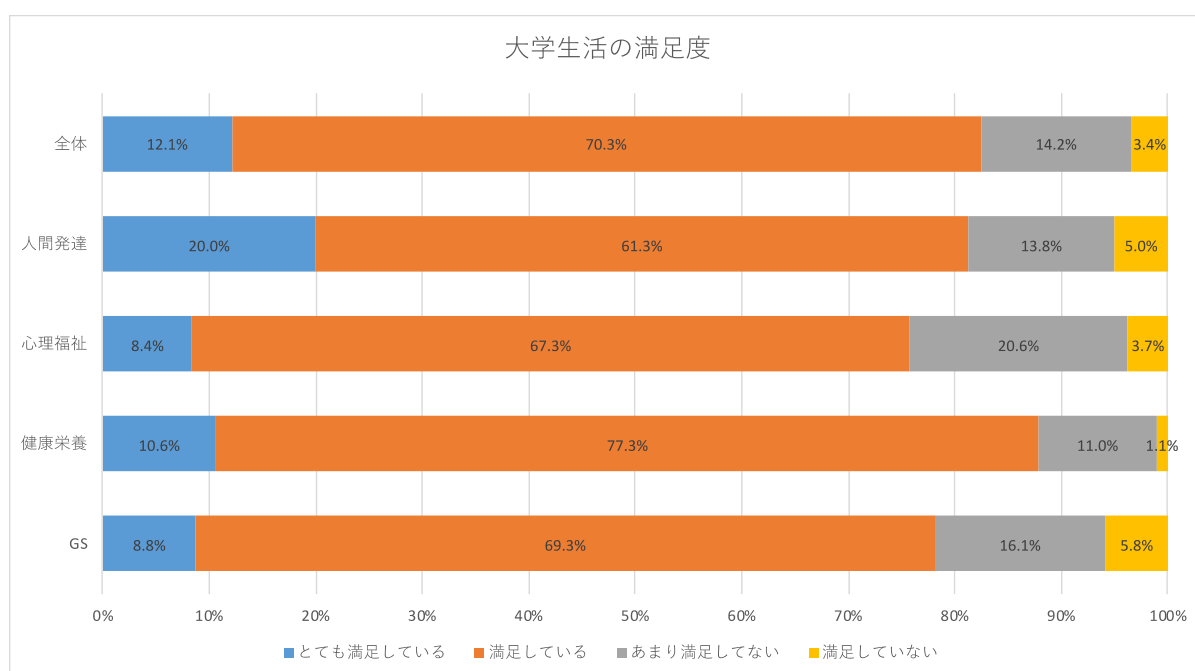
3) 奨学金を「受けていない」と回答した人の理由 〔複数回答〕 (n=362 名)

学科	応募の機会を のがしたから		家計基準に あわなかったから		受ける必要が なかったから		成績基準に あわなかったから		返済義務が あるから		その他	
全体	10	2.8%	38	10.5%	169	46.7%	16	4.4%	108	29.8%	21	5.8%
人間発達	3	3.1%	11	11.5%	52	54.2%	2	2.1%	20	20.8%	8	8.3%
心理福祉	3	4.2%	12	16.9%	29	40.8%	6	8.5%	20	28.2%	1	1.4%
健康栄養	2	1.6%	10	8.1%	51	41.5%	4	3.3%	48	39.0%	8	6.5%
GS	2	2.8%	5	6.9%	37	51.4%	4	5.6%	20	27.8%	4	5.6%

Ⅲ 大学生活

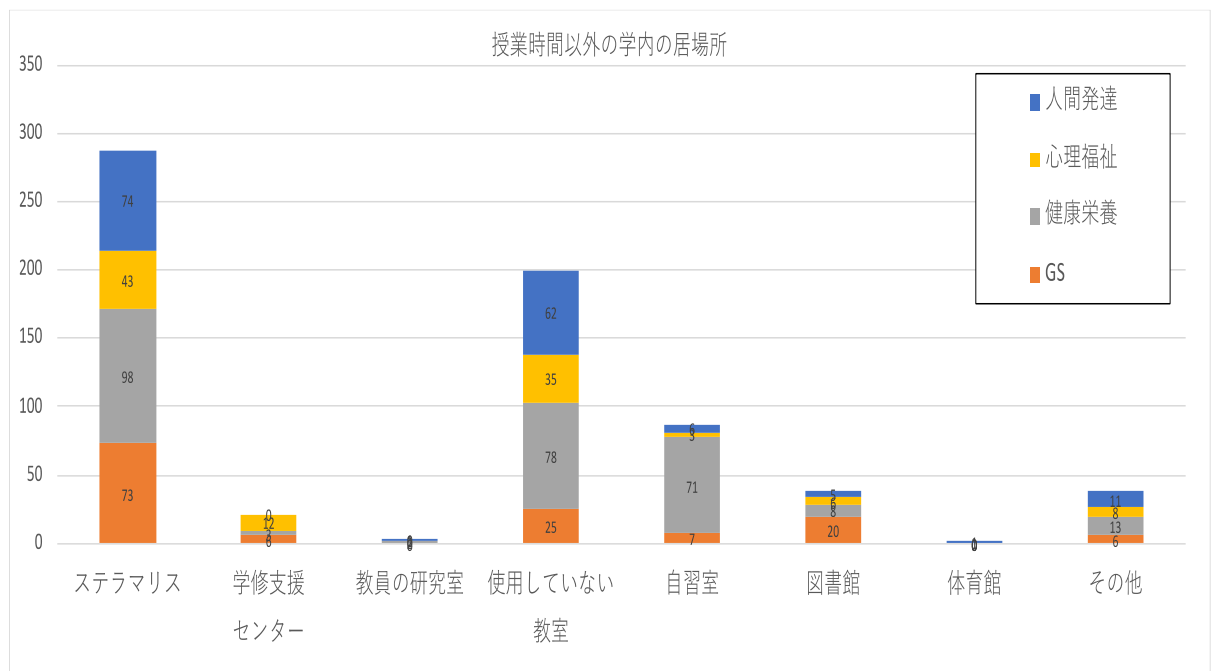
1) 大学生活の満足度

学科	とても満足している		満足している		あまり満足していない		満足していない	
全体	82	12.1%	476	70.3%	96	14.2%	23	3.4%
人間発達	32	20.0%	98	61.3%	22	13.8%	8	5.0%
心理福祉	9	8.4%	72	67.3%	22	20.6%	4	3.7%
健康栄養	29	10.6%	211	77.3%	30	11.0%	3	1.1%
GS	12	8.8%	95	69.3%	22	16.1%	8	5.8%



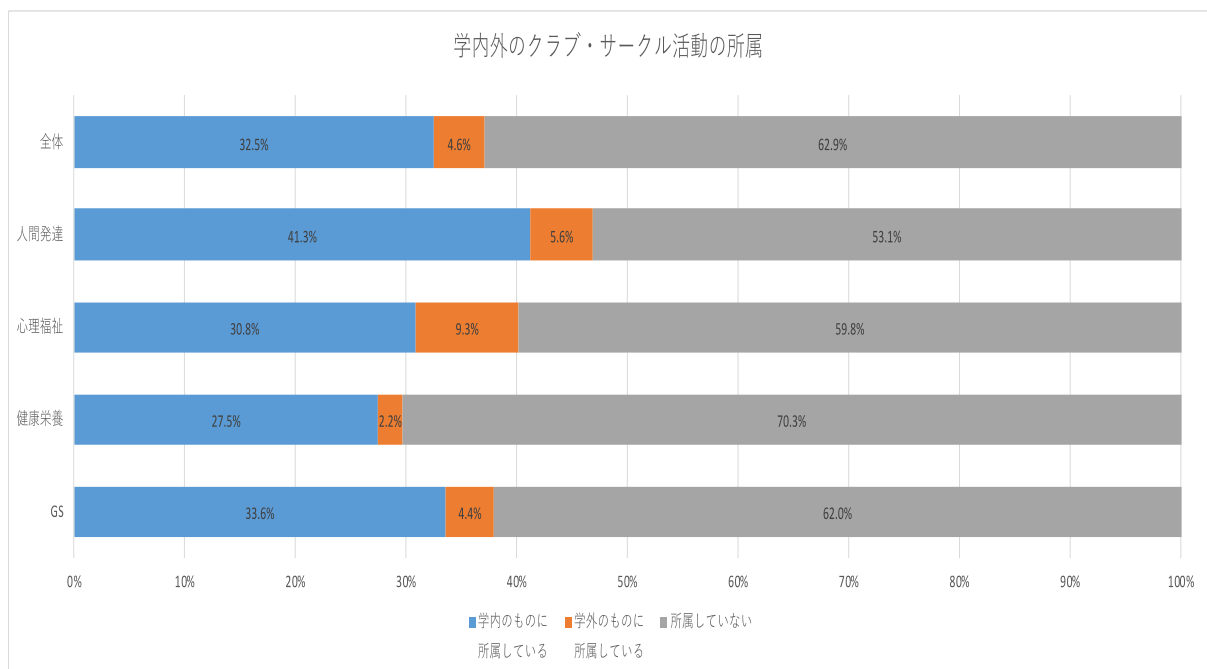
2) 授業時間以外の学内の居場所

学科	ステラマリス	学修支援センター	教員の研究室	使用していない教室	自習室	図書館	体育館	その他
全体	288	21	3	200	87	39	1	38
人間発達	74	0	1	62	6	5	1	11
心理福祉	43	12	0	35	3	6	0	8
健康栄養	98	3	2	78	71	8	0	13
GS	73	6	0	25	7	20	0	6



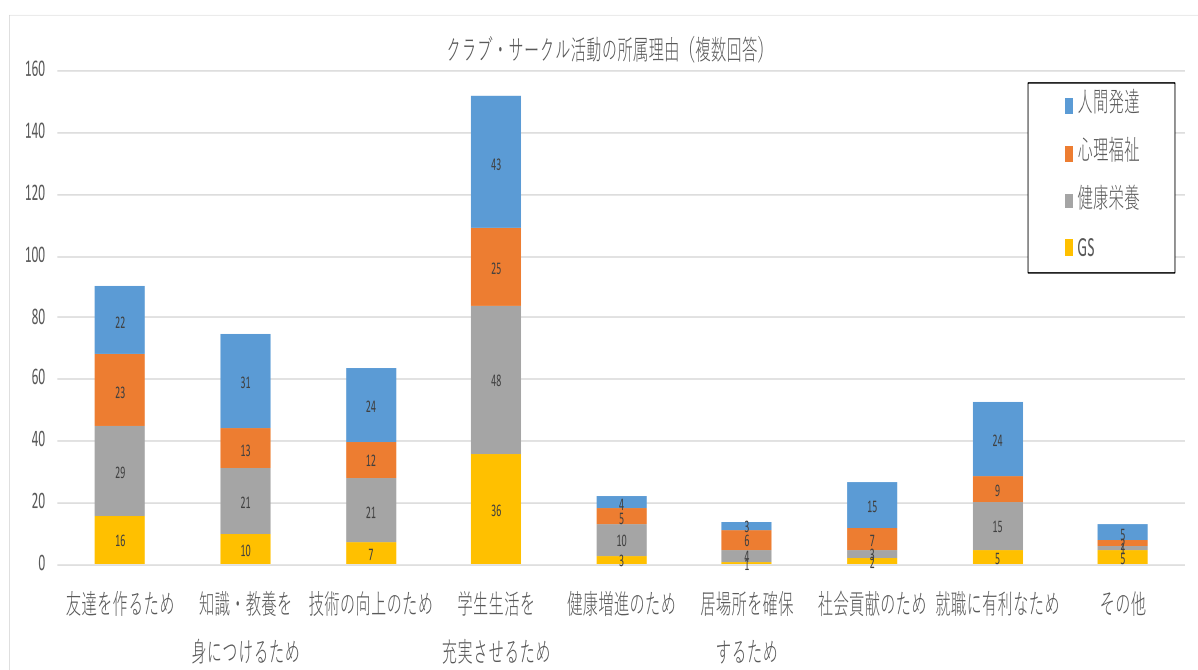
3) 学内外のクラブ・サークル活動の所属

学科	学内のものに所属している		学外のものに所属している		所属していない	
全体	220	32.5%	31	4.6%	426	62.9%
人間発達	66	41.3%	9	5.6%	85	53.1%
心理福祉	33	30.8%	10	9.3%	64	59.8%
健康栄養	75	27.5%	6	2.2%	192	70.3%
GS	46	33.6%	6	4.4%	85	62.0%



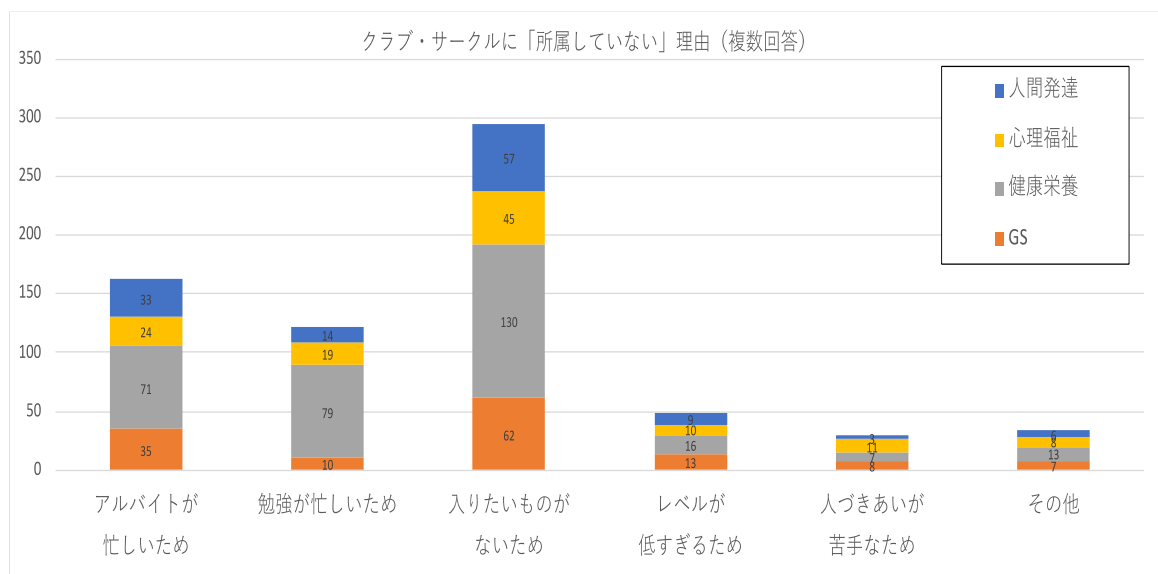
3)－① クラブ・サークル活動に「所属している」と回答した人の理由〔複数回答〕(n=251 名)

学科	友達を作るため	知識・教養を身につけるため	技術の向上のため	学生生活を充実させるため	健康増進のため	居場所を確保するため	社会貢献のため	就職に有利なため	その他
全体	90	75	64	152	22	14	27	53	13
人間発達	22	31	24	43	4	3	15	24	5
心理福祉	23	13	12	25	5	6	7	9	2
健康栄養	29	21	21	48	10	4	3	15	1
GS	16	10	7	36	3	1	2	5	5



3)－② クラブ・サークル活動に「所属していない」と回答した人の理由〔複数回答〕(n=426 名)

学科	アルバイトが忙しいため	勉強が忙しいため	入りたいものがないため	レベルが低すぎるため	人づきあいが苦手なため	その他
全体	163	122	294	48	29	34
人間発達	33	14	57	9	3	6
心理福祉	24	19	45	10	11	8
健康栄養	71	79	130	16	7	13
GS	35	10	62	13	8	7

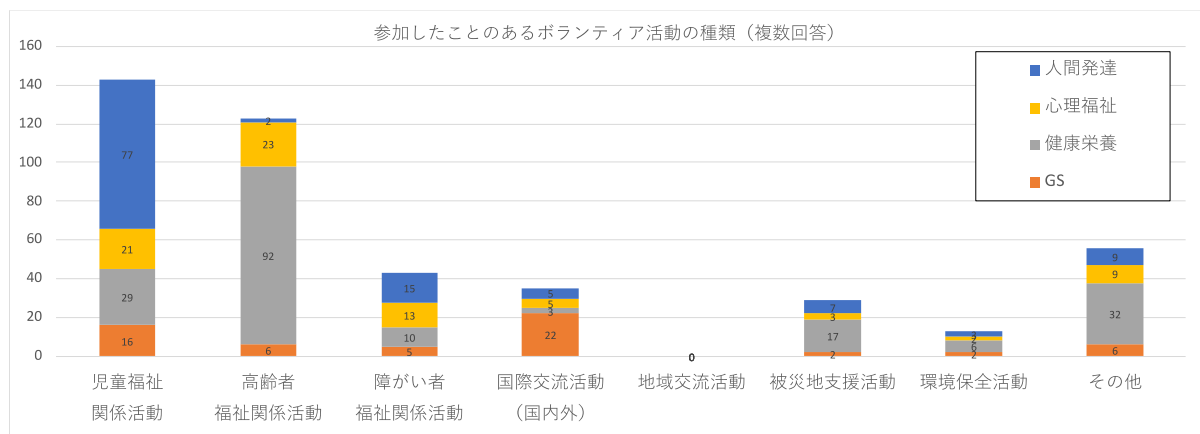


(4) ボランティア活動の参加

学科	ある		ない	
全体	352	52.0%	325	48.0%
人間発達	112	70.0%	48	30.0%
心理福祉	51	47.7%	56	52.3%
健康栄養	144	52.7%	129	47.3%
GS	45	32.8%	92	67.2%

(4)－① ボランティアに「参加したことがある」と回答した人の活動種類〔複数回答〕(n=352 名)

学科	児童福祉 関係活動	高齢者 福祉関係活動	障がい者 福祉関係活動	国際交流活動 (国内外)	地域交流活動	被災地支援活動	環境保全活動	その他
全体	143	123	43	35	0	29	13	56
人間発達	77	2	15	5	0	7	3	9
心理福祉	21	23	13	5	0	3	2	9
健康栄養	29	92	10	3	0	17	6	32
GS	16	6	5	22	0	2	2	6



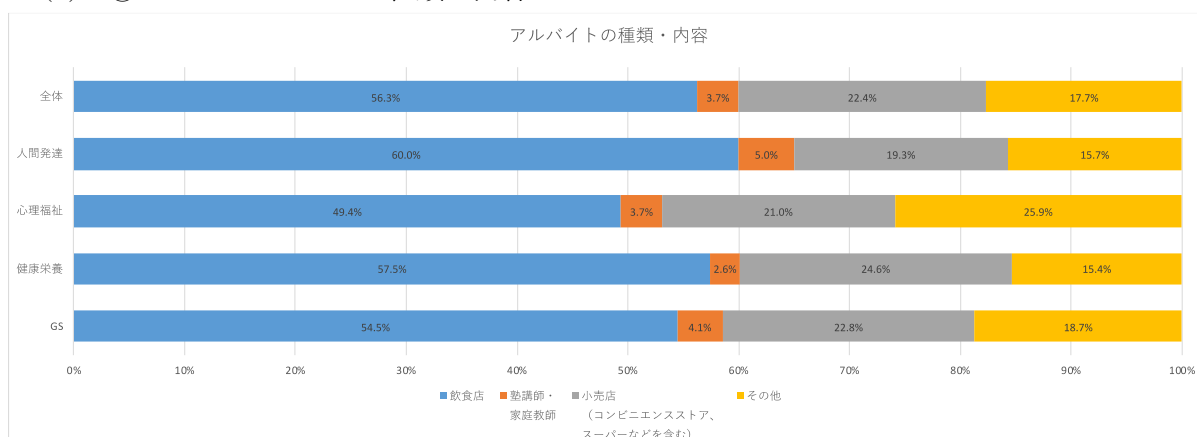
(5) アルバイトの就業について

学科	現在アルバイトをしている		以前していたが今はしていない		アルバイトをしたことがない	
全体	509	75.2%	94	13.9%	74	10.9%
人間発達	137	85.6%	11	6.9%	12	7.5%
心理福祉	71	66.4%	16	15.0%	20	18.7%
健康栄養	188	68.9%	52	19.0%	33	12.1%
GS	113	82.5%	15	10.9%	9	6.6%

(5)－① 「現在アルバイトをしている」と回答した人の動機・理由〔複数回答〕（n=591 名）

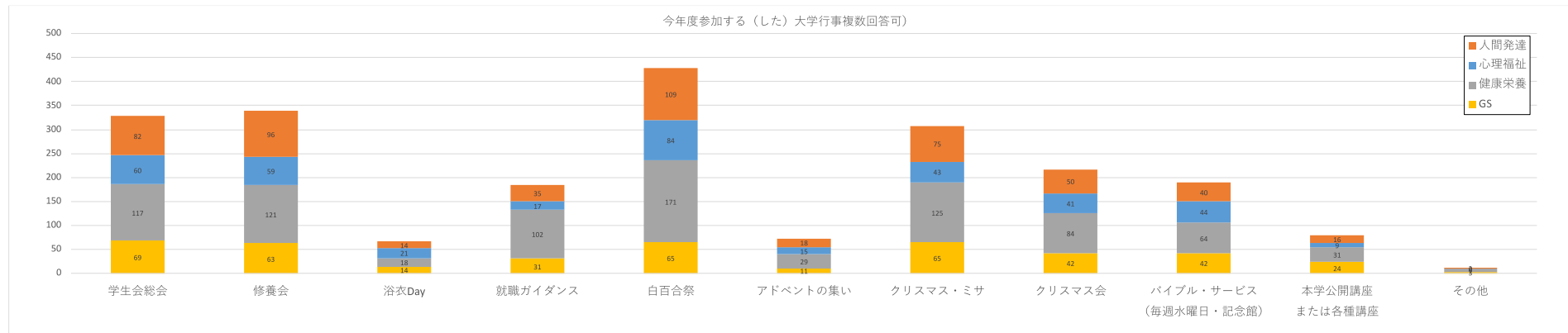
学科	生活費、学費のため	自分の買い物や趣味のため	社会勉強のため	就職に役立てるため	サークル活動のため	友人に依頼されたため	アルバイトが楽しいから	その他
全体	290	439	221	103	6	12	93	3
人間発達	72	122	58	26	2	4	28	0
心理福祉	36	65	35	10	1	1	15	1
健康栄養	117	160	89	45	1	6	35	0
GS	65	92	39	22	2	1	15	2

(5)－② そのアルバイトの種類・内容



(6) 今年度に参加する（した）大学行事〔複数回答〕

学科	学生会総会	修養会	浴衣Day	就職ガイダンス	白百合祭	アドベントの集い	クリスマス・ミサ	クリスマス会	バイブル・サービス (毎週水曜日・記念館)	本学公開講座 または各種講座	その他
全体	328	339	67	185	429	73	308	217	190	80	12
人間発達	82	96	14	35	109	18	75	50	40	16	2
心理福祉	60	59	21	17	84	15	43	41	44	9	0
健康栄養	117	121	18	102	171	29	125	84	64	31	7
GS	69	63	14	31	65	11	65	42	42	24	3



(7) 長期休暇（夏休み/春休み）の過ごし方〔複数回答〕

学科	資格・受験のための勉強をする	大学の授業に関する勉強をする	研究をする	実習に行く	クラブ・サークル活動をする	ボランティアをする	アルバイトをする	旅行に行く	留学する	家の手伝いをする	自分の関心ある活動に参加する	その他
全体	194	128	11	106	58	93	512	424	20	262	151	7
人間発達	19	22	1	43	19	49	128	99	5	60	32	4
心理福祉	26	22	2	27	11	12	73	58	2	41	32	2
健康栄養	91	66	8	33	12	24	205	175	2	117	55	0
GS	58	18	0	3	16	8	106	92	11	44	32	1

(8) 不安や悩みがあった時に相談できる友人

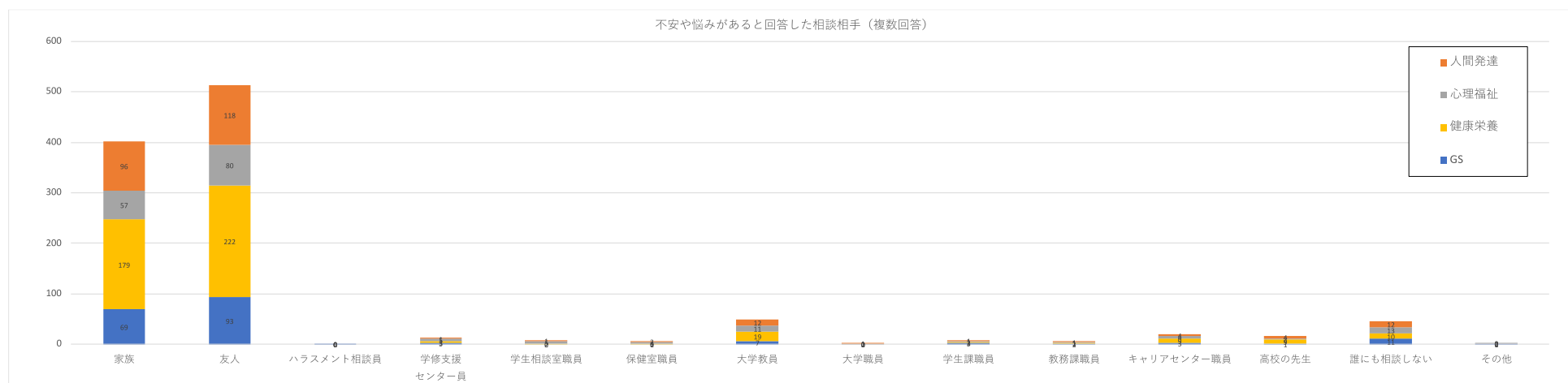
学科	いない		いる	
全体	74	10.9%	603	89.1%
人間発達	21	13.1%	139	86.9%
心理福祉	20	18.7%	87	81.3%
健康栄養	18	6.6%	255	93.4%
GS	15	10.9%	122	89.1%

(8)－① 不安や悩みの内容〔複数回答〕

学科	授業などの 学業	学外実習に 関すること	対人関係	健康	自分の性格	経済問題	課外活動	就職や将来の 進路	異性問題	家族や家庭内 のこと	ハラスメント	不安や悩み はない	その他
全体	339	99	362	95	198	129	20	360	121	103	10	64	2
人間発達	62	23	89	16	46	20	5	75	28	22	2	19	0
心理福祉	56	14	63	21	36	20	8	55	22	24	7	8	1
健康栄養	180	56	141	39	79	59	5	151	46	44	0	21	0
GS	41	6	69	19	37	30	2	79	25	13	1	16	1

(8)－② 不安や悩みがある時の相談相手〔複数回答〕

学科	家族	友人	ハラスメント 相談員	学修支援 センター員	学生相談室 職員	保健室職員	大学教員	大学職員	学生課職員	教務課職員	キャリアセ ンター職員	高校の先生	誰にも相談 しない	その他
全体	401	513	1	12	8	6	49	3	7	5	20	16	46	3
人間発達	96	118	0	1	1	2	12	1	1	1	4	4	12	0
心理福祉	57	80	0	5	5	3	11	2	1	1	4	2	13	2
健康栄養	179	222	0	3	2	1	19	0	2	1	9	9	10	0
GS	69	93	1	3	0	0	7	0	3	2	3	1	11	1



(9) 卒業後の進路の希望

学科	家事手伝い	海外留学	就職	海外留学	決めている	専門学校	大学院	その他
全体	0.1%	0.3%	90.4%	0.1%	6.9%	0.1%	1.9%	0.0%
人間発達	0.0%	0.6%	95.6%	0.0%	3.1%	0.6%	0.0%	0.0%
心理福祉	0.0%	0.0%	77.6%	0.0%	13.1%	0.0%	9.3%	0.0%
健康栄養	0.0%	0.4%	96.3%	0.0%	2.9%	0.0%	0.4%	0.0%
GS	0.7%	0.7%	82.5%	0.7%	14.6%	0.0%	1.5%	0.0%

(9) -① 「就職」と回答した人の希望する職種・就職先 (n=612 名)

学科	アルバイト	一般企業	栄養士	介護職	管理栄養士	公務員	高等学校教諭	自由業	小学校教諭	相談員	中学校教諭	保育士	幼稚園教諭	その他
全体	0.2%	23.8%	1.7%	1.3%	36.0%	4.5%	0.7%	0.3%	3.2%	2.7%	1.0%	9.5%	9.1%	6.1%
人間発達	0.0%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	0.0%	0.7%	10.5%	0.7%	0.0%	36.6%	35.9%	5.9%
心理福祉	0.0%	48.8%	0.0%	8.5%	0.0%	9.8%	2.4%	0.0%	0.0%	18.3%	0.0%	0.0%	0.0%	12.2%
健康栄養	0.0%	9.2%	3.8%	0.0%	83.1%	1.5%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	1.5%
GS	0.9%	65.1%	0.0%	0.9%	0.0%	9.4%	1.9%	0.9%	1.9%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	13.2%

(10) 教育環境や大学生活をよくするために必要と思うもの〔複数回答〕

学科	カフェ	ステラマリスの 開放時間の延長	トイレ施設 の充実	パウダールーム の設置	花壇の整備	自習室の増設	体育館備品 の充実	図書館の 蔵書の増加	大学生協 商品の充実	その他
全体	436	135	155	184	22	160	32	98	339	23
人間発達	107	29	50	46	5	18	8	16	84	6
心理福祉	60	24	24	35	3	21	7	36	50	4
健康栄養	175	60	45	61	11	88	15	24	130	10
GS	94	22	36	42	3	33	2	22	75	3

7. まとめ

I 基本項目について

回答率は人間発達学科および健康栄養学科が9割近くで、心理福祉学科およびグローバル・スタディーズ学科は6割前後である。学年別に見ると、4学科とも1・2年生の回答率が高い。学科により回答率に差があるが、全体の回答数が7割を超えたことで、仙台白百合女子大学在籍学生の特徴を把握できたと判断した。

居住形態は、家族と同居している学生が68.4%で、一人暮らしの30%を大きく上回っている。学科別にみると、健康栄養学科の一人暮らしの割合が40%と高く、学年が上がるにつれてその割合は徐々に高くなっている。

II 経済状況

学費納入に対する負担感は、「とても負担」と「やや負担」合わせて80%を超えているが、就学金の受給状況は「受けていない」が53.5%、「受けている」が46.5%でほぼ半々だった。受けていない理由として、「受ける理由がない」が48.7%、次に「返済義務があるから」が約30%と続き、返済義務がなければ若干受給率が増える可能性もある。

III 大学生活

全体を通しての満足度は、「とても満足している」と「満足している」を合わせると82.4%である。また、授業時間外は「ステラマリス」や「使用していない教室」で過ごしている学生が72%であった。教育環境や大学生活をよくするために必要なもの（複数回答）として、カフェの設置が最も多く、続いて大学生協商品の充実である。授業のない時間の居場所作りや友達との語らいの場所を求めていることが窺えた。

大学内外の活動状況では、サークルやクラブ活動に所属している学生は約37%で、所属していない学生が6割以上となっている。所属している学生は、「学生生活の充実」や「友達をつくる」ことを理由の上位に挙げている。反対に、「所属していない」理由としては、アルバイトや勉強が忙しいこと以上に「入りたいものがない」が最も高い割合を示し、前回調査と同様の結果であった。サークル・クラブ活動は学生の主体性に委ねられているが、具体的などのような活動を希望しているかは把握できていない。その他の活動では、ボランティア以上に現時点でのアルバイトの就業率が75%を超えている。理由としては、「買物や趣味」にお金を使用することが最も多く、「生活費や学費」、「社会勉強のため」が続く。

今年度参加した大学行事では、「白百合祭」を筆頭に「修養会」、「学生会総会」、「クリスマスサ」が高い割合を示している。いずれも授業の一環として見なされている行事であり、それ以外の宗教行事である「クリスマス会」、「バイブル・サービス」、「アドベントの集い」の参加状況は若干下回る。就職ガイダンスは、健康栄養学科の参加割合が最も高いが、前回調査と比較すると全体数が大幅に下がっている。学生参加の少ない行事については、その原因をさぐり行事の目的や内容などを検討する必要があると思われる。

学生生活における不安や悩みでは、最も高い割合を示したのは「対人関係」で、次の「就

職や進路」とほぼ同じ数値であった。前回調査では、卒業後の進路や学業・実習が上位を占めていたため、これは大きな変化と見てとれる。しかしながら、不安や悩みがあった時の相談相手として「友人」や「家族」の存在も大きく、相談相手がいない割合は10%程度であった。

卒業後の進路に関する希望は、就職が全体の9割を超えており、その職種や就職先は学科の特徴がうかがえた。健康栄養学科、人間発達学科は専門職を希望しており、グローバル・スタディーズ学科と心理福祉学科は一般企業が最も高い。心理福祉学科は、2013年度に学科再編が行われたことも関係し、相談員や介護職などの福祉専門職に変わり一般企業を希望する傾向にあると思われる。

以上の結果から、学生生活の充実を目指すためには多岐に及ぶ内容が含まれているため、今後とも関連部署との密なる連携が重要と考える。

8. おわりに

学生生活実態調査は第1回目が2014年度に行われ、今回は5年ぶりの実施となった。

できるだけ多くの学生の意見を集約できるように、スマートフォンによる回答を取り入れたため、回収率は75.9%(前回比+15%)となった。

今回得た学生の実態を踏まえ、より充実した学生生活となるように、学科や部署の垣根を超えて教職員全体で支援していきたい。

調査を実施するにあたり、学生への呼びかけや授業時間の一部をご提供いただくなど、様々な形でご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。

2020年4月

教学委員会 学生支援ワーキンググループ

参考資料：「2019 年度学生生活実態調査」調査票

Q1 所属等について

(1) 学科を教えてください。

人間発達学科 心理福祉学科 健康栄養学科 グローバル・スタディーズ学科

(2) 学年を教えてください。

1 年 2 年 3 年 4 年

(3) 居住形態を教えてください。

家族等と同居 一人暮らし その他:[]

Q2 学費・奨学金について

(1) あなたの家庭にとって学費は負担となっていると思いますか。

とても負担 やや負担 あまり負担ではない 全く負担ではない わからない

(2) 奨学金を受けていますか。

受けている 受けていない

(3) 「受けていない」と回答した人は、その理由を選んでください。

返済義務があるから 成績基準にあわなかったから
家計基準にあわなかったから 応募の機会をのがしたから
受ける必要がなかったから その他:[]

Q3 大学生活について

(1) 本学での大学生活に、満足していますか。

とても満足している 満足している あまり満足していない 満足していない

(2) 「あまり満足していない」又は「満足していない」と回答した方はその理由を入力してください。

(100 文字以内)

(3) 授業時間以外に学内のどこで過ごしていますか。最も多く過ごす場所を1つ選んでください。

使用していない教室	自習室	図書館	ステラマリス
教員の研究室	学修支援センター		体育館
スチューデントハウス	その他:[]		

(4) 学内・学外のクラブやサークルに所属していますか。

学内のものに所属している	学外のものに所属している	所属していない
--------------	--------------	---------

(5) 「所属している」と回答した人は、その参加の目的を選んでください。(複数回答可)

友達を作るため	知識、教養を身につけるため	技術の向上のため
学生生活を充実させるため	健康増進のため	居場所を確保するため
社会貢献するため	就職に有利なため	その他:[]

(6) 「所属していない」と回答した人は、入っていない理由を選んでください。(複数回答可)

アルバイトが忙しいため	勉強が忙しいため	入りたいものがないため
レベルが低すぎるため	人づきあいが苦手なため	その他:[]

(7) 大学入学後、ボランティアに参加したことがありますか。

ある	ない
----	----

(8) 「ある」と回答した人は、参加したことがあるボランティア活動の種類について当てはまるもの

を選んでください。(複数回答可)

児童福祉関係活動	高齢者福祉関係活動	障がい児者福祉関係活動
国際交流活動(国内外)	地域交流活動	被災地支援活動
環境保全活動	その他:[]	

(9) その参加の理由を選んでください。(複数回答可)

自分を試すため	教員に紹介されたから	友人に依頼されたため
社会勉強のため	就職に役立てるため	大学生活を充実させるため
所属団体が活動しているため		社会貢献するため
環境保全や文化財保護のため		その他:[]

(10) アルバイトをしていますか。

現在アルバイトをしている	以前していたが今はしていない
アルバイトをしたことがない	

(11)「現在アルバイトをしている」と回答した人は、そのアルバイトをする理由について選んでください。(複数回答可)

生活費、学費のため	自分の買い物や趣味のため	社会勉強のため
就職に役立てるため	サークル活動のため	友人に依頼されたため
アルバイトが楽しいから	その他:[]	

(12)現在している(これまでしていた)アルバイトの種類・内容は次のどれですか。当てはまるものを選んでください。

飲食店	塾講師・家庭教師
小売店(コンビニエンスストア、スーパーなどを含む)	その他:[]

(13) 今年度に参加する(した)大学行事を選んでください。(複数回答可)

学生会総会	修養会	浴衣 Day	就職ガイダンス
白百合祭	アドベントの集い	クリスマス・ミサ	クリスマス会
バイブル・サービス(毎週水曜日・記念館)	本学公開講座または各種講座		
その他:[]			

(14)長期休暇(夏休み／春休み)はどのように過ごしていますか。当てはまるものを選んでください。(複数回答可)

資格・受験のための勉強をする	大学の授業に関する勉強をする
研究をする	実習に行く
クラブ・サークル活動をする	ボランティアをする
アルバイトをする	旅行に行く
留学する	家の手伝いをする
自分の関心ある活動に参加する	その他:[]

(15)不安や悩みがあった時に自分のことを何でも話す友人はいますか。

いる	いない
----	-----

(16)あなたに不安や悩みがあるとすれば、それはどのようなものですか。(複数回答可)

授業などの学業	学外実習に関すること
対人関係	健康
自分の性格	経済問題(家計・学費・ローン等)
課外活動	就職や将来の進路

異性問題

家族や家庭内のこと

ハラスメント

不安や悩みはない

その他:[]

(17) 不安や悩みがあると回答した方は、その不安や悩みについて誰に相談しましたか。または相談しようと思っていますか。(複数回答可)

家族

友人

学修支援センター員

学生相談室職員

保健室職員

大学教員

大学職員

学生課職員

教務課職員

キャリアセンター職員

高校の先生

誰にも相談しない

その他:[]

Q4 卒業後について

(1) 進路についてどのように考えていますか。

就職

大学院(国内に進学)

専門学校に進学

海外留学

家事手伝い

進路を決めていない

その他:[]

(2) 「就職」を選んだ人は、どのような職種・就職先を考えていますか。

保育士

幼稚園教諭

小学校教諭

中学校教諭

高等学校教諭

介護職

相談員

支援員

栄養士

管理栄養士

一般企業

自営業

自由業

公務員

アルバイト

その他:[]

Q5 その他

(1) 教育環境や大学生活をよくするために必要と思うものを選んでください。(複数回答可)

カフェ(コーヒーや焼き菓子等を出す場所)の設置

トイレ施設の充実

パウダールームの設置

花壇の整備

自習室の増設

体育館備品の充実

大学生協(売店)商品の充実

その他:[]

(2) 大学生活をより良くするための要望・ご意見がありましたら、ご自由にお聞かせください。

(100 文字以内)

ご協力ありがとうございました。